

## 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会

### 臨床医学分野の大型研究計画評価小分科会（第1回）

#### 議事要旨

- 日時 平成28年4月25日（月）9:00～10:00
- 会場 日本学術会議 6-A（1）会議室
- 出席者 磯部委員、春日委員、戸山委員、永井委員、別役委員、寶金委員、前原委員、宮坂委員、桃井委員、森委員、小池委員、中畑委員、山脇委員（スカイプ）
- 陪席 日本学術会議事務局（松宮参事官補佐、大橋参事官付、大庭参事官付）
- 配布資料
- 資料1 学術大型研究計画における審査・評価プロセスについて
  - 資料2 評価小分科会における審議事項等
  - 資料3 第23期マスタープラン策定に係る利益相反に関する考え方
  - 資料4 今後のスケジュール
  - 資料5 臨床医学分野の応募提案一覧・評価用紙【非公開資料】
  - 参考1 小分科会委員名簿
  - 参考2 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針
  - 参考3 公募要領
  - 参考4 学術研究領域コード表

#### 議 題

- 1) 役員の選任について  
互選により、委員長として中畑委員が、副委員長として春日委員が、幹事として宮坂委員及び磯部委員がそれぞれ指名され、出席委員から承認された。
- 2) 評価小分科会における審議事項等  
学術の大型研究計画検討分科会委員でもある永井委員より、資料について説明があった。

3) 利益相反についての考え方の確認

学術の大型研究計画検討分科会委員でもある永井委員より、審査における利益相反についての考え方の説明があった。

4) とりまとめの審議の方法の決定

本小分科会では、各委員による評価の後に行う、各委員の評価が利益相反の点から問題がないことの確認、区分 I（学術研究領域で融合領域（コード32-1、33-1、34-1）を選択した提案を除く）の順位づけの審議の方法を、十分に委員間で協議した上で、各委員の採点結果を基にして最終決定は小分科会委員長に一任とすることとした。

また、副分野を選択している提案について、副分野での評価を依頼するか議論し、依頼することとした。

5) 今後のスケジュール

資料に沿って確認が行われた。

また、第1回の議事要旨については、委員長一任とすることとした。